|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （合併浄化槽排水管設置用） 　 道路占用 | 許可申請協議 | 書 | 新規 | 更新 | 変更 | (指令第　　　号)　 年 月　日 |
|  | 第 　号 |
|  |  　　年　 月 　日 |
| 野辺地町長 | 殿 |
|  | 〒 |
|  | 住所 |  |
|  | 氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
|  | 担当者 |  |
|  | TEL |  |
|  | Ｅ-mail |  |
| 道路法 | 第３２条第３５条 | の規定により | 許可を申請協議 | します。 |
| 占用の目的 |  町道側溝への合併処理浄化槽排水管設置 |
| 占用の場所 | 路線名 |   | 車道・歩道・その他 |
| 場所 |   |
| 占用物件 | 名　　称 | 規　　模 | 数　　量 |
|  |   |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 占用の期間 | 許　可　日　か　ら 　　年　　月　　日まで | 占用物件の構造 |  |
| 工事の期間 | 許　可　日　か　ら  　　年　　月　　日まで | 工事実施の方法 |  |
| 道路の復旧方法 | 　　 | 添付書類 | 位置図、平面図、断面図、公図誓約書、浄化槽型式認定書 |
| 施工業者名：　　　　　　　　　　　　　　　施工業者連絡先：　 |
| 記載要領 |
|  | １． | ｢許可申請　協　議｣ | 、 | 第３２条第３５条 | 及び | ｢許可を申請協　　　議｣ | については、該当するものを○で囲むこと。 |
| ２． | 新規 | 更新 | 変更 | については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書または回答書の番 |
|  |  | 号及び年月日を記載すること。 |
|  | ３． | 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。 |
|  | ４． | 　申請者（申請者が法人である場合は代表者。以下同じ。）が氏名の記載を自署で行う場合又は申請者の本人確認のため道路管理者が別に定める方法による場合においては、押印を省略することができる。 |
|  | ５． | 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占用が２以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については、該当するものを○で囲むこと。 |
|  | ６． | 変更の許可申請にあたっては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを（　　）書きすること。 |
|  | ７. | 「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。側溝・水路放流に関しては、浄化槽管理者の誓約書を必ず添付すること。 |

**誓　　　　約　　　　書**

　　　　年　　月　　日

野辺地町長　中 谷 純 逸　様

　　　　　　　　　　　　　　　浄化槽　住所

設置者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　TEL

　私は、合併処理浄化槽処理水を町道側溝へ放流するにあたり、下記の事項を

厳守することを誓約いたします。

記

１．　浄化槽処理水の水質は、ＢＯＤ濃度を２０mg／ℓ以下とすること。

２．　浄化槽法に定める保守点検、清掃、水質に関する検査を実施し、浄化槽の適正な維持管理を行うこと。

３．　側溝からの逆流水、その他排水管が側溝と接続していることに起因する事由によって浄化槽等に損傷が生じても、自費で修復し、町へ求償いたしません。

４．　側溝に土砂、及び汚泥等が堆積し処理水を流下させるのに必要な断面

が確保されなくなった場合、又は汚損が生じた場合は清掃を行うこと。

５．　処理水に起因する悪臭、水質汚濁その他生活環境を阻害する要因が発

生し、苦情があったときは、速やかに改善すること。